

名古屋大学大学院情報科学研究科  
先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム  
「OJLによる最先端技術適応能力を持つIT人材育成拠点の形成」  
特任助教授 公募

下記の通り、教員の公募を行います。

1. 公募対象：名古屋大学大学院情報科学研究科  
先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム  
「OJLによる最先端技術適応能力を持つIT人材育成拠点の形成」  
特任助教授 1名（任期付正職員，年俸制）
2. 所属：名古屋大学大学院情報科学研究科附属組込みシステム研究センター
3. 任期：平成22年3月31日まで
4. 専門分野：ソフトウェア工学
5. 担当科目：文部科学省の先導的ITスペシャリスト育成推進プログラムによる教育プロジェクト「OJLによる最先端技術適応能力を持つIT人材育成拠点の形成」で実施する教育カリキュラムの講義，PBL科目，OJL科目など
6. 応募資格：
  - (1) ソフトウェア工学教育に対する優れた実績および熱意をもっている方
  - (2) 卓越した研究業績のある博士号取得者（35歳位までの方が望ましい）
7. 着任時期：平成19年2月1日以降のなるべく早い時期
8. 応募期限：平成18年12月20日（水）必着
9. 応募書類：
  - (1) 履歴書（写真添付）
  - (2) 教育実績リスト（担当科目（含非常勤），研究指導実績，作成した教材など）
  - (3) 研究業績リスト（著書，学術論文誌，国際会議などを区分して記述）
  - (4) 主要論文別刷（3編）
  - (5) ソフトウェア工学教育についての抱負（A4用紙1枚程度）
  - (6) これまでの研究概要（A4用紙1枚程度）

(7) その他選考に役立つ情報（学会および社会活動，獲得した外部資金，受賞，特許など）

(8) 応募者の業績について問い合わせることのできる方2名の氏名と連絡先

10. 書類提出先および問い合わせ先：

〒 464-8603 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学大学院情報科学研究科  
組込システム研究センター長 高田広章  
電話：052-789-5887

封筒に「IT人材育成特任助教授応募書類在中」と朱書きし，持参または簡易書留で郵送して下さい。

11. 備考：

応募書類は本公募の特任助教授選考のためのみに使用し，それ以外には使用しません。応募書類は原則として返却しません。なお，選考の過程で講演をお願いすることがあります。

本学では採用に際して男女共同参画に配慮しており，女性の積極的な応募を期待します。

注1：OJLはOn the Job Learningの略。本教育プロジェクトが提案する教育手法である。企業から提供された課題（製品レベルのシステムの開発）を企業のプロジェクトマネージャと大学の教員の指導の下で実施することにより，ソフトウェア工学の応用力，展開力を向上させる。

注2：PBLはProject Based Learningの略。

以上